松波総合病院

川鰭医師が厚労大臣表彰

産科医療功労者 胎児治療のパイオニア

松波総合病院

川鰭市郎医師に産科医療功労者厚生労働大臣表彰 松波総合病院（岐阜県羽島郡笠松町、松波和寿病院長）の産婦人科周産期医療対策室長の川鰭市郎医師が産科医療功労者として、産科医療の発展に大きく貢献しています。【表彰式】日時：令和8年9月9日（水）午後2時から同3時まで 場所：中央合同庁舎第5号館低層棟2階講堂（東京都千代田区霞が関一丁目1番2号）

厚生労働大臣表彰者に決まりました。厚生労働省が2日に発表しました。今年度の表彰者は、個人が42名、団体が2団体で、岐阜県では川鰭市郎医師のみが表彰されます。川鰭市郎医師は、胎児治療のパイオニアとも取り上げられました。国立病院機構長良医療センター周産期診療部長、日本母体胎児学会会長などを歴任。現在は松波総合病院産婦人科周産期医療対策室室長。

【厚生労働省の報道発表資料】https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_75762.html

【川鰭市郎医師について】

川鰭市郎医師は、早くから胎児治療に取り組み、この分野の第一人者として大きな功績があります。NHKのドキュメンタリー番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」でも取り上げられました。国立病院機構長良医療センター周産期診療部長、日本母体胎児学会会長などを歴任。現在は松波総合病院産婦人科周産期医療対策室室長。

【産科医療功労者厚生労働大臣表彰について】

大臣表彰について、産科医療の推進に顕著であり、その功績が特に顕著であると認められる個人、医療機関及び団体に対して、その功績を称えるために、厚生労働大臣が表彰するものです。産科医に対する最高位の行政表彰です。

【松波総合病院について】

松波総合病院は、社会医療法人厚生会が運営する明治35年（1902年）創立の地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・地域災害医療センター・がんゲノム医療連携病院・救命救急センターで、常に最高水準の医療提供を目指しています。

就労継続支援B型事業所

パン販売、院内で再開

院内での就労継続支援B型事業所によるパン販売を再開 地域とのつながりを育む場として、5年ぶりに販売を再開

松波総合病院（岐阜県羽島郡笠松町、松波和寿病院長）は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年から中断していた、就労継続支援B型事業所による院内でのパン販売を、令和8年9月9日（水）から再開。

当院では、地域福祉の推進と就労継続支援B事業所の利用者の社会参加を支援する取り組みの一環として、今後、毎月数回、院内に販売場所を提供し、パン販売に協力します。

就労継続支援B型事業所の利用者の皆さんにとって、パンの製造や販売をすることは、地域の方と交流し、社会とのつながりを実感できる貴重な機会となります。当院利用者の皆さんが安心して販売活動に取り組める環境を整えています。

再開初日の販売では、定番商品に加え、利用者の皆さんのアイデアを取り入れた新作パンも並ぶ予定です。

コロナ禍を経て、地域の皆さまに再びパンをお届けできることを、事業所職員・利用者のみなさんも心待ちにしています。

【販売について】

販売日 令和8年9月9日（水）、15日（火）

販売場所 松波総合病院、北館1階ロビー（羽島郡笠松町田代1185番地の1）

販売時間 午前10時半から正午（※販売日は予告無く変更になることがあります）

【就労継続支援B型事業所について】

就労継続支援B型事業所は、障害や体調などの理由から一般企業で働くことが難しい方に、働く機会や生産活動の場を提供し、就労や社会参加を支援する福祉施設です。

【問い合わせ】広報課・合澤、電話058（388）0111、電子メールaizawa@mac.com

郡上の石鹸工房

商品が10％引き

デジタルクーポン

岐阜新聞デジタルの会員が飲食店などで使えるデジタルクーポン＝QRコード＝が、郡上市の「アトリエ キク石鹸工房」でも使えるようになった。商品を10％割り引きで購入できる。同店は花酵母日本酒を配合した石鹸など、自然派スキンケア商品が人気。クーポンの使い方は、スマートフォンで岐阜新聞デジタル内のクーポンボタンをタップし表示される「会員証」を来店時に提示するだけ。

岐阜新聞デジタルクーポンは現在、県内180店以上で使用できる。



クーポンページの画面

ボーノポークのウインナーとカレー

岐阜新聞セレクションに新商品

岐阜新聞デジタル内にある通販サイト「岐阜新聞セレクション」は、ブランド豚ボーノポークのウインナーとカレーの詰め合わせを発売した。

商品は、山県市の「てんこもり農産物直売所」から発送する。ウインナーは同市内の養豚農家が生産する「山県ボーノポーク」を使用。カレーは県産ボーノポークを使った「ボーノポークぎふカレー」。

同直売所では地元農家が毎朝、旬の野菜を出荷。緑豊かな山あいに農場がある養豚農家の畜産製品も並び、休日には多くの人でにぎわう。ボーノポークは県が開発した種豚、ボーノフラウンと、肉質を追求した専用飼料を用いて指定農家で生産された豚肉。霜降り割合が一般的な豚肉の2倍で、肉のうま味成分と脂の甘みが強いとされている。

詰め合わせの価格は、ウインナー300㌘2袋とカレー250㌘3袋が入って4250円（税込み、送料別）。

また、同サイトでは飛騨牛と奥美濃古地鶏商品の特別セット「岐阜の特産商品詰め合わせ」も数量限定で販売している。岐阜市のカフェ「ディ・コルトゥーラ」の飛騨牛カレーと飛騨牛入りハンバーグ、海津市の養鶏農家「とり沢」の奥美濃古地鶏を使った鶏ちゃんがまとめて購入できる。

価格は、飛騨牛カレー200㌘と飛騨牛入りハンバーグ130㌘、鶏ちゃん150㌘を合わせて2500円（税込み、送料別）。購入はいずれも岐阜新聞セレクションのサイト＝QRコード＝から。


「ボーノポークぎふカレー」と「山県ボーノポーク」のセット


てんこもり農産物直売所＝山県市

志門塾、小学1・2年生募集

「まだ早い」ではなく、「今だからできること」

「玉井式国語的算数教室」最大8ヵ月受講無料

玉井式では、アニメーションや物語を使いながら、文章を読み、場面を頭の中でイメージし、自分で考えて答えを導いていきます。

算数だからといって、計算方法や公式を覚えることだけが目的ではありません。文章を読む、頭の中で情景を思い浮かべる、必要な情報を整理する。自分なりに考えてみる。そうした学びを重ねながら、読解力、思考力、イメージする力、図形感覚、自分で考え抜く力をしずつ育てていきます。





私たちが低学年の子どもたちに身につけてほしいのは、「すぐに正解できる力」だけではありません。じっくり、「分からないけれど、ちょっと考えてみよう」と思える力、「その先の学びには大切なのではないかと思っています。英語も、きっと同じです。これは算数だけの話ではありません。例えば英語も、小さい頃から英語の音を聞いたり、声に出したり、遊び言葉に触れたりする経験があります。最初から文法を理解したり、単語をたくさん覚えたりすることだけが大切なのではなく、「英語ってこんな音なんだ」「話してみたい」という経験そのものが、将来の学びの土台になることがあります。

勉強に限らず、スポーツでも、音楽でも、読書でも、人との関わりでも同じです。小さい頃に出会ったものが、その子の「好き」や「得意」につながるかもしれません。だから私たちは、子どもたちにはできるだけたくさんの経験をしてほしいと思っています。

なぜ、最大8カ月無料なのか

現在、志門塾で月間講15周年を記念し「玉井式国語的算数教室」を2026年8月から、2026年度末（2027年3月）まで、無料で講できる取り組みを行っています。最大で8カ月間です。一般的な無料体験であれば、1回や2回といったものも少なくありません。でも私たちは、子どもの変化は1回や2回ではなかなかわからないと考えました。初めて学習方法に慣れるまでの時間、分からなかった問題が、少しずつつかるようになるまでの時間、自分で考えることに自信を持つまでの時間、そして、「勉強って、面白いかもしれない」と感じるまでの時間、子ども一人ひとり、その時間は違います。だから今回は、短期間ではなく、長く続けられる形にしました。

無料にしたかったのではなく、続けてほしかった、そこには、そんな思いがあります。

子どもの「今」に、大人ができること。

子どもたちの未来を考えたとき、私たち大人にできることは何だろう、答えをすべて教えることではないと思います。いろいろなものに出会わせてあげること。挑戦できる環境をつくること。失敗しても、もう一度やってみられるように見守ること。そして、その子自身が、「もっと知りたい」「やってみたい」と思えるきっかけを、できるだけたくさんつくること。

「まだ小さいから」ではなく、「小さい今だからこそ、何を経験させてあげられるだろう」志門塾は、これからもそんな視点で、子どもたちの学びと向き合っていきたいと思っています。

【玉井式国語的算数教室について】

現在、小学1・2年生を対象に受講生を募集しています。小学3年生は定員に達したため、募集を終了しています。

受講料無料期間：2026年度末（27年3月）まで

申込期限：27年1月末まで（27年3月まで）

講料無料期間は26年度末までです。※教材費等、別途必要となる費用があります。

詳しくは志門塾公式Webサイト、または塾校舎までお問い合わせください。

地元企業の現在・歴史・未来を発信 岐阜新聞Hub

岐阜新聞デジタルの新サービス「岐阜新聞Hub（ハブ）」は、地元企業自らが最前線のトピックを発信。記事化する前のリリース全文を即日掲載（平日夕まで）するだけでなく、昔の記事（2014年以降掲載分）を復活させて社業の歩みも紹介しています。就職活動での企業研究にも役立ちます。岐阜の企業の魅力をぜひ知ってください。Hubページにある会員企業リリースの一部を掲載します。

岐阜新聞Hub 企業情報 プレスリリース
岐阜のビジネスを、more強く、もっと近くに。

Hub会員企業

（14日現在、個別ページ開設しています）

岐阜信用金庫


秋田屋本店


ＪＡ岐阜中央会


末永電気


山辰組


津田工業


ヤマムラ


岐阜新聞輸送


松波総合病院


ＳＨＩＭＯＮホールディングス


全農岐阜


アイ・ドゥー


大垣精工


白鳥林工協業組合


大垣西濃信用金庫


無断複製・転載を禁じます